謹啓　陽春の候、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

貴台には、平素から地域における交通安全活動の諸対策を始め、犯罪の起きにくい社会づくりへの取組など、警察行政の各般にわたり並々ならぬ御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、四月六日から十日間にわたり実施されました、春の全国交通安全運動におきましては、関係機関・団体、地域・職域の皆様方の御協力をいただきながら、「子供と高齢者の事故防止～事故にあわない、おこさない～」を運動の基本として各種対策に取り組みました。

運動期間中、都内では残念ながら四名の方々が交通事故の犠牲となられ前年と同数でありましたが、発生件数は減少するなど、一定の成果を得て運動を終えることができました。

改めて、貴協会の力強い御支援に深く感謝申し上げる次第です。

警視庁では、本年の目標である「交通死亡事故連続減少～チャレンジロード一四〇～」を達成するため、今回の運動で得た成果を弾みに、都民が安全・安心を実感できる快適な交通社会の実現を目指し、引き続き、諸対策を推進してまいります。

特に、本年の特徴として、歩行中の交通死亡事故が昨年に比べ増加しており、年代別では依然として高齢者の方々が多く犠牲となっております。

また、交通死亡事故の五割を超える交差点横断中の事故を防止するため、「交差点アイコンタクト運動」を広く呼びかけるなど、喫緊の課題に真正面から対峙し、都民の安全・安心を守り抜くため、渾身の力を傾注してまいる所存です。

貴協会におかれましては、一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

まずは略儀ながら書中をもって御礼申し上げます。

謹言

平成二十九年四月

警視庁交通部長
山　本　仁